

# 近畿観光まちづくりコンサルティング事業の流れ

※コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、実施形式や時期を変更する可能性があります

地域募集(5月中)

○応募地域は「近畿地域観光マーケティング戦略シート」を提出

第1回会議(6~7月)

○申請地域のプレゼンテーション、「戦略シート」をもとにアドバイザー委員で検討・協議  
 ※感染状況次第でオンライン会議、書面審議となる可能性あり  
 ○支援地域を決定

現地視察の準備

○選定地域と視察コース調整・決定  
 現地視察の日程調整・決定  
 ※選定地域の自治体と一緒に視察コースを検討し、決定します！



現地視察・意見交換会(9月頃)

○視察コースに基づき現地の施設などを調査、および地域サイドと委員との意見交換会を実施  
 ○委員は調査結果を「現地視察報告シート」で評価

第2回会議(10月頃)

○現地視察の結果報告に基づき、会議で提案の方向性を検討

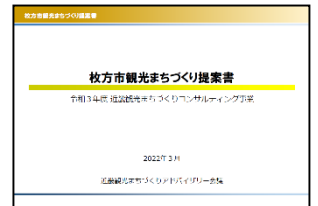


地域側検討会(11~12月頃)

○委員の評価結果をもとに地域自らが自己分析を行い、地域の魅力や課題の再認識につなげる。提案書への地域側からの意見フィードバック

第3回会議(1月頃)

○地域の意見も踏まえ『提案書(素案)』の内容検討



書面審議(2月頃)

○『提案書』の内容最終検討

交付式(3月中~下旬頃)

○地域に出向き、座長から地域の首長に『提案書』を手渡し



※写真はR3年度枚方市の実施風景